

コツコツ削減ムダ遣いとCO2 省エネ力向上セミナー

☎ 環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290

地球温暖化と暮らしのかかわりや省エネ・節電方法について学ぶセミナーを開催します。

■とき 11月24日(日) 午後1時30分～3時

■ところ 市民プラザ

■講師 家庭の省エネエキスパート 真田由美子さん

■対象 市内在住・在勤・在学者

■定員 約30人※先着順

■申込方法 申込フォームから申し込みください。

■申込期限 11月21日(木)

■その他 詳細は市のホームページを確認ください。



申込フォーム ホームページ

ノーマイカー通勤運動の 参加事業所等を募集

☎ 環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290

市では毎月22日をノーマイカーデーと定め、乗り合わせや公共交通機関、自転車などでの通勤に取り組む事業所や団体を随時募集しています。

■特典 参加状況や距離数に応じてe-CO2ポイントを付与し、累計ポイントに応じてたんば共通商品券と交換します。

■参加方法 取組後に市のホームページに掲載の実績報告書を環境課に提出。

11月22日(金)は重点アクション日でポイント2倍です！



ホームページ

辛坊治郎が斬る！地球環境問題 地球温暖化対策講演会

☎ 環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290 ☎ 82 - 1821

さまざまな番組のレポーターやキャスターを歴任してきた辛坊治郎さんが、地球環境問題について独自の視点で語ります。

■とき 12月22日(日) 午後2～4時

■ところ 丹波の森公苑ホール

■講師 辛坊治郎さん

■対象 市内在住・在勤・在学者

■定員 650人※先着順

■申込方法 申込フォーム、または申込書をファックス、郵送で申し込みください。

■申込期限 12月1日(日)

■その他 詳細は市のホームページを確認ください。



申込フォーム ホームページ

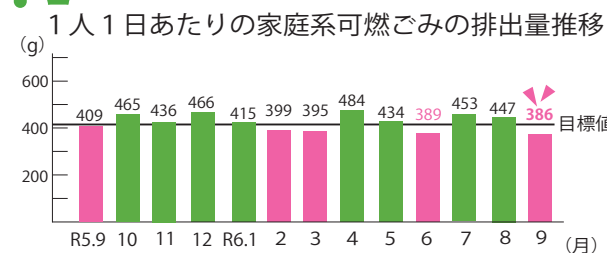
環境課からのお願い 野焼きの禁止

☎ 環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290

野焼きによる廃棄物の焼却は法律で禁止されており、行政指導または警察による検挙の対象になります。また、法律で一部例外として認められている焼却行為でも、煙や悪臭などで周囲から苦情が出た場合は、消火をお願いします。

家庭ごみや、庭の枝木、草などは燃やさずに市のごみ袋で出すか、大量の場合は市クリーンセンターに持ち込んでください。(山南地域は丹波篠山市清掃センター)※事業者による枝木や草の持込先は青垣リサイクルセンター

9月のごみ排出量目標値を達成しました！ みんなで家庭ごみ減量チャレンジ！



1日あたりのごみの排出量目標値：1人412g
9月の1日あたりのごみ排出量：1人386g (△61g)
※ () 内は前月比

今年で4回目の目標達成！過去最少を更新！

令和3年5月号から始まった「みんなで家庭ごみ減量チャレンジ！」。1人1日あたりのごみ排出量の目標値を412gに設定し、取り組みの成果を毎月グラフ(左)で紹介しています。

令和4年2月、令和5年2月、4月、9月、今年2月、3月、6月に続き、9月の1人1日あたりのごみ排出量は目標値から26gマイナスの386gとなり、通算8度目の達成となりました。市民のみなさんが一丸となってごみ減量の取り組みを続けた成果です。引き続きご協力をお願いします！

☎ 環境課 (丹波市クリーンセンター内) ☎ 78 - 9999

11月はパープル・オレンジリボンキャンペーン月間

パープルリボン運動

☎丹波市 DV 相談支援センター ☎ 86 - 8730 

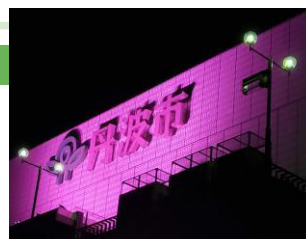
毎年 11 月 12 日から 25 日は「女性に対する暴力をなくす運動」推進期間とし、女性に対する暴力の根絶を訴える運動が世界的に行われます。期間中、市内においても建物を紫色にライトアップするところもあり、優しい紫色の光には、女性に対する暴力の根絶を広く呼びかけ、「ひとりで悩まないで、まず相談してください」というメッセージが込められています。

オレンジリボン運動

☎社会福祉課 ☎ 88 - 5271 

11 月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間です。子どもをたたいたり、怒鳴ったりすることは、成長・発達に悪影響を与える体罰です。しつけと体罰は違います。子育ての悩みや児童虐待の疑いがある場合は、児童相談所に相談・通告できる全国共通ダイヤル（☎ 189）に電話ください。

女性に対する暴力根絶のシンボルである、パープルリボンにちなみ、パープルリボン運動といわれます



暴力に対する悩み、ひとりで抱えず相談を /

丹波市 DV 相談支援センター

DV（ドメスティック・バイオレンス）などに苦しむ人の電話や安全な場所での相談を受け、自立に向けた支援を行っています。

■とき 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分※土日・祝日・年末年始を除く



里親相談会

☎兵庫県川西こども家庭センター ☎ 072 - 756 - 6633

様々な背景を持つ子どもたちを温かく家庭に迎え入れていただく里親の募集にあたり、里親制度の説明や体験談を交え、里親相談会を開催します。

■とき 10 月 31 日（木）午後 1 時～4 時 30 分

■ところ 柏原総合庁舎 1 階相談室（柏原町柏原 688 番地）

■相談方法 個別対応

広告を募集します

公共交通ガイドてくてくたんば

☎☎ふるさと定住促進課（本庁舎内） 

☎ 88 - 5360 ☐teijusokushin@city.tamba.lg.jp

令和 7 年 3 月に発行する市の公共交通ガイドてくてくたんばに広告を掲載する事業者を募集します。広報たんば 3 月号と同時に市内各世帯に配布するほか、市内公共施設、商業施設、医療機関などに配置します。

■広告概要 サイズは縦 30 mm、横 80 mm。カラー刷り。広告の右上または左上に「広告」の字句を挿入。※年 1 回の発行

■対象者 個人を除く、企業、事業者および団体

■募集枠 最大 4 枠※ 1 事業者につき 1 枠
※紙面の構成上、募集枠数を変更する場合あり。

■募集期間 11 月 1 日（金）～22 日（金）

※先着順

■申請方法 市のホームページに掲載またはふるさと定住促進課に備え付けの申請書と広告原稿案を同課に郵送または持参するかメールにより提出。

■広告掲載料 1 枠あたり 18,000 円

子育てガイドブック

☎☎子育て支援課（健康センターミルネ内） 

☎ 88 - 5751

令和 7 年 4 月に発行する、子育てに役立つ情報や行政情報を盛り込んだ生活応援情報誌「子育てガイドブック」に広告を掲載する事業者を募集します。

■広告概要 カラー刷り。※年 1 回の発行

■対象者 個人を除く、企業、事業者および団体

■配布先 妊娠の届出をした人、赤ちゃん訪問や乳幼児健康診査の対象児の保護者、保育施設に通園する子の保護者、市内認定こども園など

■募集期間 10 月初旬～下旬

■その他 広告概要の詳細や申請方法については市のホームページを確認ください。



市制 20 周年記念ちたん駅伝 大会参加者を募集

☎ 文化・スポーツ課（春日文化ホール内） ☎ 88 - 5057
☎ 74 - 2855 ✉ chiitan.ekiden@city.tamba.lg.jp

職場・学校・地域の仲間・ファミリーで参加できる駅伝大会を開催します。

- とき 12月15日（日）午前8時50分開会
- ところ ミッ塚史跡公園周辺
- 対象 市にゆかりのある小学生以上の人
- 部門 ①中学生以上男子②中学生以上女子③小学生④レクリエーション※各部門4区間
- 参加費 中学生以上の部1チーム2,000円、その他の部門は1チーム1,000円
- 申込期限 11月22日（金）午後5時
- 申込方法 申込フォーム、申込用紙を文化・スポーツ課へ郵送・FAX または専用のメールアドレスに、申込用紙に記載の必要事項を書いて提出ください。



申込フォーム

目撃・痕跡情報件数は昨年同時期の約2倍 ツキノワグマに注意

☎ 農林振興課（春日庁舎内） ☎ 88 - 5029

市内でのクマの目撃・痕跡情報の件数が昨年同時期に比べ、約2倍に増えています。今後、冬眠前のクマがエサを求めて活動する時期を迎えるため、注意が必要です。

例年以上に出没する可能性が高い

今年、クマのエサとなるドングリ類の実りは、14年ぶりの大凶作であると兵庫県から発表があり、例年以上にクマが人里に出没する可能性が高くなっています。

クマを寄せ付けない環境づくりを

目撃・痕跡情報のある地域では、早朝や日没前後のクマの行動が活発な時間帯の外出を控え、付近の山に入る場合は、鈴やラジオなどで音を出し、クマに存在を知らせてください。また、「生ゴミなどは屋外に放置しない」「不要な果樹の木を伐採する」「実の収穫は速やかに行う」など、クマを寄せ付けない環境づくりに心掛けてください。クマを目撃、痕跡を確認した場合は、農林振興課まで連絡ください。

市制 20 周年記念事業

丹波大納言小豆ぜんざいフェア

☎ 農林振興課（春日庁舎内） ☎ 88 - 5028

夏のひんやり丹波大納言小豆スイーツフェアに続き、市制 20 周年記念事業として丹波大納言小豆ぜんざいフェアを開催します。丹波大納言小豆発祥の地として、魅力を発信します。各店自慢のぜんざいをお楽しみください。

- とき 11月1日（金）～令和7年2月18日（火）
- ところ 市内の飲食店 34 店舗※のぼりが目印
- そのほか 店舗により数量の限定や、予約が必要な場合があります。また、店舗情報や企画内容が変更になる場合があります。



二十歳の若者が夢や希望を語り、学び合う 令和7年丹波市二十歳のつどい

☎ 市民活動課（氷上住民センター内） ☎ 82 - 0409

市では、二十歳の若者が夢や希望を語り、丹波市への愛着と誇りを感じながら互いに学び合う場となることを目的として、「令和7年丹波市二十歳のつどい～ハタチノカタチ～」を実施します。

- とき 令和7年1月12日（日）午後1時
- ところ 丹波の森公苑ホール
- 対象 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人
- そのほか 令和6年10月1日を基準日として、市内に住民票がある対象者に案内を通知します。市内に住民票がない人で、出席を希望する場合は市民活動課まで連絡ください。



随時詳細を
お知らせします／



第6回丹波アートコンペティション

作品を募集します！

（申込文化・スポーツ課（春日文化ホール内））

☎ 74・1050



デザイン：有田やえ・池上典衣

全国からアート作品を募集する、「丹波アートコンペティション」を開催します。入賞・入選した作品は作品展で展示します。

■部門 平面・立体・書・写真

■応募資格 16歳以上（令和7年4月1日時点）。居住地・国籍は問いません。

■応募制限 ①1部門につき1人1点まで②未発表の作品で個人制作のものに限る。

■出品料 一般は2千円、25歳以下は無料（令和7年4月1日時点）

■応募方法 申込フォームまたは春日文化ホール・植野記念美術館・各住民センターなどに設置の応募用紙を持参または郵送。

■応募締切 令和7年1月10日

（金）※当日消印有効

■賞

大賞…各部門1点（副賞10万円）

優秀賞…各部門1点（副賞3万円）

教育長賞…1点（副賞1万円）

文化協会会長賞…1点（副賞1万円）

美術作家協会会長賞…1点（副賞1万円）

観光協会会長賞…1点（副賞1万円）

奨励賞…各部門若干名（副賞丹波市の工芸品）

植野記念美術館賞…40歳未満より若干名（副賞植野記念美術館で作品展示）

市民賞…若干名（副賞丹波市の工芸品）

※賞に該当する作品がない場合は、この限りではありません。

■審査員 平面・立体…黒宮菜菜・中井康之 書…西村大輔 写真…山岡成男

◆作品展

①入賞・入選作品展

■とき 令和7年2月18日（火）～23日（日）午前10時～午後7時

※2月23日（日）は午後3時半まで

■ところ 春日文化ホール・春日住民センター

②新人賞受賞者作品展

■とき 令和7年2月18日（火）～23日（日）午前10時～午後5時

※2月23日（日）は午後4時まで

■ところ 植野記念美術館

■内容 第5回展の新人賞受賞者作品展

入札などに参加を希望する事業者のみなさんへ

令和7～8年度競争入札参加資格審査申請書 受付開始

（申込）入札検査室（春日庁舎内） ☎ 88・5133

令和7～8年度に市が発注する工事、測量・コンサル、物品購入や役務提供の入札などに参加を希望する場合は「競争入札参加資格審査申請書」を提出し、資格審査を受けてください。今回の申請は一斉更新です。参加を希望する事業者は必ず申請してください。

■受付期間 / 12月1日（日）～16日（月）

■資格者名簿の有効期間 / 令和7年4月1日（火）～令和9年3月31日（水）

■提出方法 / 申請書を市のホームページからダウンロードして、必要事項を記入のうえ、必要書類を紙製のファイルにとして提出してください。また、登録番号などのお知らせのため、申請時には必ず未使用の郵便ハガキを添付してください。提出は郵送に限ります。

■提出先 / 〒669-4192 丹波市春日町黒井811番地 丹波市役所 入札検査部入札検査室入札係

■申請期限 / 12月16日（月）必着

◆建設工事の入札参加資格審査申請書を提出する場合

建設工事に限り、入札参加資格として、社会保険など（「雇用保険」・「健康保険」・「厚生年金保険」）に加入していることを要件とします。未加入の場合は、社会保険などの加入手続きを早めに済ませてください。

■社会保険などの加入状況の確認

競争入札参加資格審査申請時に提出する経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の「その他の審査項目（社会性等）」欄で確認します。いずれかの社会保険の加入の有無が「無」のときは、社会保険などの加入手続き後に、改めて保険料の領収証書などの資料を提出してください。資料の確認をもって要件を満たすこととします。



みんなのピアノフェスタ 2024

〒一般社団法人ネクストゼロ

(ライフピアいちじま内) ☎ 85 - 3032

市内や近隣自治体で活動する 67 組 70 人のアマチュアピアニストが出演するピアノフェスタを開催します。

■とき 11 月 10 日 (日) 第 1 部午前 10 時開演、
第 2 部午後 1 時 30 分開演

■ところ ライフピアいちじま大ホール

■定員 500 人※先着順



第 24 回たんば青春俳句祭

〒文化・スポーツ課 (春日文化ホール内) ☎ 74 - 1050

田ステ女や西山泊雲・野村泊月、片山桃史、細見綾子などの丹波の俳人たちを顕彰し、青少年への俳句文化の定着を図り、俳句祭を開催します。

俳句ラリー

■とき 11 月 17 日 (日) 午前 9 時～ 11 時 30 分

■ところ 山南地域

※やまなみホールで受付後、散策しながら、俳句を詠んで投句。

■参加費 1,000 円※高校生以下は無料

公開選句会

事前投句の小学生、中学生、高校生の部の各部門と、俳句ラリーの部は公開選句会で各賞が決定します。

■とき 11 月 17 日 (日) 午後 1 時～ 4 時

■ところ やまなみホール



0才からのアフタヌーンコンサート

〒一般社団法人ネクストゼロ

(ライフピアいちじま内) ☎ 85 - 3032

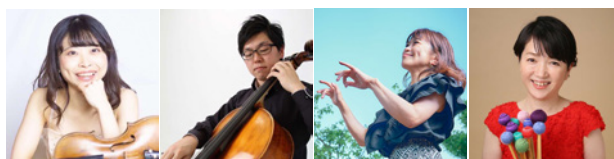
0才児から親子で鑑賞できる 1 時間程度のコンサートを開催します。

パート 1

■とき 11 月 16 日 (土) 午後 1 時 30 分開場
午後 2 時開演

■ところ ゆめタウンポップアップホール

■出演 瀬田ひとみ、石本卓斗、吉岡麻梨、池邊雅美



パート 2

■とき 令和 7 年 3 月 15 日 (土)
午後 1 時 30 分開場、午後 2 時開演

■ところ 春日文化ホール

■出演 新井宗平、山本かずみ

※ 2 公演共通チケット、小学生以下は無料

■料金 500 円 (全席自由)

■チケット販売 各プレイガイド窓口



ダンスフェスタ ACT-XX II

〒一般社団法人ネクストゼロ

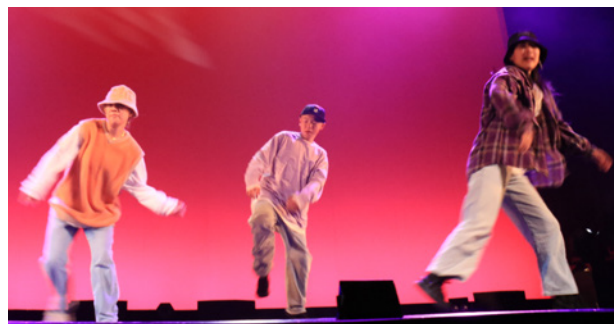
(ライフピアいちじま内) ☎ 85 - 3032 ☎ 85-3038

市内や近隣自治体で活動するダンスおよびバレエチーム計 7 チームが出演するダンスフェスタを開催します。

■とき 12 月 1 日 (日) 午後 0 時 30 分開場
午後 1 時開演

■ところ ライフピアいちじま大ホール

■定員 500 人※先着順





ひょうご人権シンポジウム

☎ 公益財団法人兵庫県人権啓発協会

☎ 078 - 242-5355

日ごろ、子どもたちと接している施設や学校の関係者、いじめ・誹謗中傷の問題について研究している研究者がパネリストとして登壇し、子どもたちを取り巻く環境について考えるシンポジウムを開催します。

■とき 11月12日(火) 午後1時30分～4時

■ところ 兵庫県立のじぎく会館

■定員 150人

■その他 申込方法など詳しくはホームページを確認ください。



丹波市制20周年記念事業 「丹の里 人権のつどい」

☎ 人権啓発センター ☎ 82-0242

12月4日から10日は人権週間です。暮らしの中で人権尊重の意識を持ち、自然に態度や行動に表れる人権文化の息づいた丹波市をめざし、「丹の里 人権のつどい」を開催します。

■とき 12月8日(日) 午後1時30分～4時30分(午後1時開場)

■ところ 春日文化ホール

■内容 ①中学生人権作文表彰・朗読②人権活動事例発表 三菱電機社会インフラ機器株式会社～子育てサポート企業「くるみん認定」の取得とその後の取組み～③トーク&コンサート 大島花子さん 演題「～つながる命 大切な命～」

■申込方法 電話または申込フォームから申し込みください。

■その他 手話通訳、要約筆記、託児あり

※託児は11月28日(木)までに丹波市人権・同和教育協議会(☎ 0795-72-2770)へ申込ください。



大島花子さん



申込フォーム



日本語学習支援者養成講座

☎ 丹波市国際交流協会 ☎ 72-5880

市内には1,300人を超える外国人市民が暮らししており、日本語を学びたい人への学習支援が必要です。丹波市国際交流協会主催で日本語学習の支援者を養成する講座を開催します。

■とき ①12月1日(日) 午後1時30分～4時30分 ②12月8日(日) 午後1時30分～4時30分

■ところ 丹波市国際交流協会(柏原高校南側)

■講師 (公財)兵庫県国際交流協会登録日本語教師 野村真理さん

■内容 ①「やさしい日本語」でのコミュニケーション ②日本語学習支援の模擬体験

■申込方法 申込フォームから申し込みください。

■申込締切 11月15日(金)

■その他 外国語の知識や能力は不要で、だれでも参加できます。



申込フォーム



女性の人権ホットライン 全国一斉強化週間

☎ 神戸地方方法務局人権擁護課 ☎ 078 - 392 - 1821

法務省および全国人権擁護委員連合会では、配偶者やパートナーからの暴力、職場などにおけるセクシュアル・ハラスメントなど、様々な人権問題について電話で相談を受け付けています。下記の期間を全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間とし、受付時間などを拡大して相談を受け付けます。

■とき 11月13日(水)、14日(木)、15日(金)、18日(月)、19日(火) 午前8時30分～午後7時、11月16日(土)、17日(日) 午前10時～午後5時

■相談先 女性の人権ホットライン

☎ 0570-070-810

■相談員 秘密厳守で人権擁護委員または法務局職員が相談を受け付けます。

谷川駅での実験期間延長 特急こうのとり号

申・問 ふるさと定住促進課（本庁舎内） ☎ 88 - 5360

JR 谷川駅で対向列車の待ち合わせのために停車する特急こうのとり号に乗降できる実証実験を行っています。当初9月末までの予定でしたが、利用状況や沿線の取組みを踏まえ、実験期間が延長となりました。

■期間 令和7年2月28日（金）まで

■実験ダイヤ ①福知山方面谷川駅発：午前10時17分、午後6時27分 ②大阪方面谷川駅発：午前10時17分、11時17分、午後1時16分、2時16分



JR

前日までの予約に協力ください 

デマンド（予約）型乗合タクシー

申・問 ふるさと定住促進課（本庁舎内） ☎ 88 - 5360

デマンド（予約）型乗合タクシーは、自宅から同地域内の病院や商店などの目的地まで運行する予約制の乗合タクシーです。

予約は利用日の1週間前から可能です

現在、利用当日の電話予約が多く、時間帯によっては受付できない場合がありますので、早めの予約をおすすめします。電話または専用 Web アプリから予約ください。いずれも事前登録が必要です。

予約方法

電話予約（☎ 050-1808-7500）

■受付時間 午前8時～午後4時

WEB 予約アプリ 24 時間予約可能

▼ 3つの便利が詰まっています ▼

- ①よく利用する場所をお気に入り登録することで次回以降の予約がスムーズになります。
- ②通知設定をすることで、予約当日の朝や到着5分前にお知らせが届きます。
- ③ Web アプリから走行中のデマンド車両の現在位置が確認できます。



Webアプリ

市島・春日地域で 

路線バス運行実証実験

申・問 ふるさと定住促進課（本庁舎内） ☎ 88 - 5360

4月から7月の期間に春日・市島地域において路線バスの増便および路線新設で実施した路線バス運行社会実験の結果を踏まえ、本格運行を見据えた実証実験を行います。

■期間 令和7年3月31日（月）まで

■運行ルート

■午前便 ①6時41分 野瀬発～7時10分 黒井駅着 ②7時42分 戸坂発～市島駅～7時59分 ライフピア いちじま着 ③8時40分 ライフピア いちじま発～黒井駅・石生駅西口～9時13分 丹波医療センター着
■午後便 ①2時15分 丹波医療センター発～石生駅西口・黒井駅・市島駅～2時48分 ライフピア いちじま着 ②2時57分 ライフピア いちじま発～市島駅～3時14分 戸坂着 ③4時34分 黒井駅発～5時3分 野瀬着

■その他 各バス停の時刻、運賃など詳細は、市のホームページを確認ください。



丹波市ブランド農産物の 

生産作業の委託費を支援

申・問 農林振興課（春日庁舎内） ☎ 88 - 5028

丹波市ブランド農産物の生産にかかる農作業の委託費を支援します。

■対象者 集落営農組織または法人に農作業を委託し、かつ、市内で黒大豆または小豆を10a以上生産する農業者

■対象経費 令和6年産黒大豆・小豆の生産にかかる農作業の委託費（畝立て、播種、中耕培土、ドローンによる防除、溝堀り作業のいずれか）

■補助金額 委託費の3分の1以内※農業者1人あたり上限5万円（100円未満切り捨て）

■申請方法 申請書、契約書または申込書など作業内容がわかる書類、領収書の写しを農林振興課へ提出。

※申請書は市のホームページに掲載しています。

■申請期限 12月27日（金）





準備できていますか

マイナ保険証の利用登録

申問 市民課（本庁舎内） ☎ 82 - 2002

12月2日から、マイナンバーカードと健康保険証が一本化し、従来の健康保険証は廃止され、新規発行が終了します。12月2日時点で有効な健康保険証は、経過措置として最長1年間使用できます。ただし、有効期限が記載されている健康保険証については、その期日までの使用となります。※保険証の使用期間等については保険者によって取り扱いが異なりますので、詳細は保険者に問い合わせください。

マイナンバーカードを健康保険証として利用する場合

①受診する医療機関等がオンライン資格確認を導入している②マイナンバーカードと健康保険証を紐づけていることが必要です。

■留意点

（1）マイナ保険証を利用する場合は、マイナンバーカードが必要です。カードができ上がるまでに1カ月程度かかります。

（2）マイナンバーカードと健康保険証を紐づけるには、申込者のマイナンバーカードと4桁の数字の暗証番号（利用者証明用電子証明書暗証番号）が必要です。

マイナンバーカードのこといろいろ相談会

マイナンバーカードやマイナポータルなどの活用方法についての相談会を実施します。相談会では、マイナンバーカードを申請することもできます。また、市民課窓口でも相談や申請の受付を常時行っています。

■とき 午後1時～3時

11月 8日（金） 山南住民センター

11月 15日（金） ライフピアいちじま

必要書類

■相談希望者 ①マイナンバーカード②設定している4桁の暗証番号

■申請希望者 ①二次元コードの付いた交付申請書②通知カード（所有者のみ）③本人確認書類 **2点**

本人確認書類の例

顔写真あり1点＋顔写真なし1点

例：免許証（運転経歴証明書）＋健康保険証

または顔写真なし2点 例：健康保険証＋介護保険証



マイナ保険証は病院などの受付の機械にかざして利用

（3）マイナンバーカードの暗証番号が分からない場合や、カードにロックがかかっている、電子証明書の有効期限が過ぎている場合は、市役所窓口で手続きが必要です。※マイナンバーカードは申請に基づき交付されるものであり、取得は任意です。

問い合わせ窓口

マイナ保険証に関すること

マイナンバー総合フリーダイヤル ☎ 0120-95-0178

後期高齢者医療被保険者証に関すること

市民課 医療福祉係 ☎ 82-6690

国民健康保険被保険者証に関すること

市民課 国保年金係 ☎ 82-6690

マイナンバーカードの更新

各種有効期限

マイナンバーカードの有効期間は、発行から10回目の誕生日（未成年者は5回目）まで、電子証明書の有効期間は、年齢を問わず発行から5回目の誕生日までです。

電子証明書

マイナンバーカードは、「署名用電子証明書」と「利用者証明用電子証明書」の2種類の電子証明書（暗証番号）が搭載されています。ただし、マイナンバーカード申込時に希望していない場合は、搭載されていません。

更新手続き

最寄りの支所または市民課の窓口で電子証明書の更新手続きができます。更新手数料は不要です。

■留意点

- ・更新にはカードを交付時に設定した暗証番号が必要です。忘れた場合は窓口で再設定ができます。※本人確認書類が必要な場合もあります。
- ・代理手続きを希望する場合、事前に問合せください。